



春

の

旅

及

川

ふ

み

○
今年は三月というのに、月半ばに雪など降つて、いつまでもお寒かつた。

暖かい鹿児島への旅は楽しみであつた上、この地の人からは三月の末ともなれば鹿児島は初夏の風がふき初めるといふお便りもあつたので、尙更かい氣持ちで旅立つことが出来た。

廿六日の朝は、吉田さんと二人とも早めに家を出かけたので座席の都合もよく、お見送りのお母様にも御安心してお歸りいただいた。

東海道を西へ西へと走るにつれて、外の景色が一段一段と春が早く来たように見られたが、九州路へ入つてからは、一きわ目立つて、早やれんげ草や

えんどうの花が美しく咲きほこつてゐるし、山々には山櫻が白く霞んで見える風景であつた。この前この地への旅は盛夏の候で、鹿児島近くの車中の暑さは今に忘れられないほど堪えられなかつたのにくらべ、何と春の旅はらくなものであるとしみじみ思つた。吉田さんと二人で、語つてはねむり、さめては語り、というのん氣な調子であつたので、長い旅にも疲れもせず、あきもしないうちに鹿児島へついた。驛には今日の九州大會でお疲れのところ有馬先生はじめ友田先生方皆様の御出迎えを忝した。

○
廿八日からの講習は縣立圖書館の三

階の廣い會場で始められた。鹿児島縣をはじめ、宮崎、熊本、大分、福岡など九州各地の保育界の皆様方に久々に御目にかゝれてうれしかつた。講習終了後は、昨日の大會の市内見学の遊覽バスが天候の爲、今日にのびたとか、幸にも私共もそのお仲間入りが出来た。大西郷の遺跡の數々、さては城山山上よりの復興途上の鹿児島全市の展望、夕やみせまる磯の櫻島の勝景など、車のおかげで、わずかの時間で澤山の見物が出来た。夜の岩崎谷荘でのフレイベル館の招宴では九州保育會の幹部諸先生方のユーモアなくくし藝の數々には吉田さんと二人ともおなかの皮のよれる思いをした。

講習第二日目には有志の方々の櫻島

見學があつた、國際ホテルよりの櫻島の朝夕の美しい眺めに満足してこの行のお仲間入りはしなかつた。岡田先生方からの大小數個のカル石、偉大なる夏みかんなど櫻島みやげを頂戴した。とりわけカル石はかねてより幼稚園のお子さん方の製作の材料として、ほしものであつたので「櫻島へカル石だけ拾いにいけばよかつた」と残念がつて皆さんをお笑わせた。さみどり幼稚園の友田先生は「鹿兒島の海岸も澤山あるからお送りしますよ」とおなぐさめ下さつた。

三日間の講習中はお天氣にめぐまれて好都合であつた。三十一日の早朝春雨けむる鹿兒島驛に、重成知事さんの御令嬢や、池松鹿兒島市教育課長、ならびに令嬢令息、保育會の方々等皆様方の御見送りをいたゞいて、一路廣島縣の三原への旅にと再び車中の人となつた。

四月一日あけ方近く三原驛につい

た。驛には朝早く八坂さんにお出迎えたゞきお申わけなかつた。宿舎師範學校の裏山近い閑靜な茶室へ御案内下さつた。この午前から早速講習が始つた。縣下の保育界の御指導に團熟された池田主事先生はじめ、八坂、高瀬の兩先生方は講習員の宿舎に、會場に、實にかゆいところに手のとゞく、いたれり盡せりの十二分の御世話に、會員の皆さんも、講師の私共も我が家に歸つたような氣やすさに、氣持ちよく、三日間の講習をつゞけさせていたゞいた。

こゝでの講習中、保育の實際問題として、保育の内容は、その土地土地の自然其他の環境にびつたりあつたものでなくてはほんとの保育は出来ないといふことから、鹿兒島のことを一例にお話をした。

鹿兒島の幼稚園のお子さん方は自由畫によく櫻島をかくとのこと、もつともなことである。たゞ櫻島の姿や、色には、一日のうち、或は四季の間にいろ／＼と變化がある。色の變化や、煙

の様子などについて子どもたちの注意をうながしたい。又櫻島みやげのカル石であるが、この豊富にあるカル石を、製作の材料にお使いになつてみていたゞきたい。そして鹿兒島でなくては見られない保育の特色を出して下さる様に希う次第である。私はカル石について鹿兒島の地がうらやましいと思つた。話はながいが東京の附屬幼稚園で終戦後裏庭の花壇を増産というので、畑にした。六つの組の花壇のふちに埋められてあつた煉瓦を數百個を遊戲室の裏に積み重ねておいた。いつの間にか幼児たちはこれを見つけて砂場へと搬んだ。始めは積木がわりに煉瓦をそのまゝ、電車や汽車にして遊んだ。そのうちに電車や汽車の加工が始つた。窓をつけたり、車をつけることを考へ出した。砂場のふちで煉瓦をすつて形をつけるのである。かたい煉瓦を加工するのは、粘土で電車や汽車をつくるように簡單には出来ない。幼児たちはそれだけに煉瓦の電車や汽車を大事にしてお部屋の中へしまつて歸つた。又

砂場のふちにまたがつて列をなして煉瓦をすつている様子は實に本真げんである。

幼児が見つけてくれたこのよい材料にヒントを得て、もつと適當なものがないか、費用の點、製作の點などと考へた。硬さはカル石位、大きさは煉瓦大など思いながら、早速藥屋へいつてみた。形は小さいし、價は高い、これでは幼児たちの材料にはならないというので今日になつていた。ところが今度鹿兒島ではそれが容易に製作の材料とすることが出来るというので實に羨しいと思つた。製作材料はカル石に限らない。この廣島の地にも又よき材料がいくつかありのこと。この土地にふさわしい保育内容を作つていただくことを切望した次第である。

○

三原の講習を無事に終らせていたでいて、歸京を一日のぼし、鞆浦の勝景への御案内をおねだりした。一行は八坂先生と吉田さんと三人、三原より一

時間の福山で汽車を降り、鞆の浦までバスに乗つた。鞆幼稚園の先生方はわざわざこゝまで御出迎え下さつた。そして町の名所、舊跡を御案内下さつた上、鞆幼稚園へお連れ下さつた。幼稚園の建物、設備など拜見して驚いた。田舎にもこんなすばらしい幼稚園があるのかと。氣のきいた、何と上品な幼稚園ではありませんかとひそかにつぶやいた。

林園長さんにお目にかゝつて、いろいろ／＼お話しているうちに「岡山の若竹の園を思い出させるこの幼稚園です」と申上げると、その設計者が同じ人であるとのこと、和洋の様式こそ違え全くその感を同じくするのももつともなことである。そして自分のすぎな若竹の園に、今一つ鞆幼稚園がふえたような心持がした。

園長林睦先生には御宅に御病人のおありの中を、わざわざ鞆の浦の勝景をほしいまゝに眺められる御別荘で御晝食の御もてなしまでいただいた。年來の宿望を果して、鞆の浦のつきぬ眺め

をあとに福山に引きかへした。福山市では、折柄のお祭り、ことに皇太子殿下おなりのよき日として、全市わきかえる賑さで、町々の意匠をこらした山車がいくつも見られた。

當地東幼稚園の徳良先生には何かと御配慮下さつて、手順よく見物の出来た事を厚く謝する次第である。四月五日午後五時、福山驛に徳良先生、八坂先生方の御見送りを受けていよ／＼東京行急行で歸京の途にのぼつた。楽しい春の旅であつた。

誤り訂正

前號（四八卷四號）十八頁、讀書推薦記事、鈴木治太郎著「實際的個別的智能測定法」發行所の住所が違つてゐましたから左の通り訂正いたします。

大阪市南區北桃谷町四七
東洋圖書